

改善報告書

令和6年7月29日

1. 短期大学名：西南女学院大学短期大学部

2. 認証評価実施年度：令和5年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○学生の収容定員に対する在籍学生数比率が0.5倍を下回っている点は、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1について

過去5年間の保育科の入学定員充足率は、表1に示すとおりである。18歳人口の減少や女子の4年制大学志向の高まりなど、短期大学を取り巻く社会や時代の変化の中で、本学保育科は、他の養成校と異なる個性・特色を明確にするために、取得資格を増やすなどの試みを行ってきたが、入学者の減少に歯止めをかけることはできなかった。

令和6(2024)年度入学生確保に向けては、高校訪問の戦略的实施をはじめとして、長期履修制度を利用した3年制コースの導入、入学金の半額減額、特待生枠を2倍に拡大、教育訓練制度や長期高度人材育成コースによる社会人の募集、日本語能力の緩和による外国人の募集など様々な新たな工夫を行った。しかし、目標としてきた収容定員の5割(100人)以上の在籍者数に達することはできず、充足率の改善には至らなかった。

この結果を踏まえ、令和6(2024)年3月21日開催の理事会において短期大学部の令和7(2025)年度以降の学生募集を停止することを決定した。【資料2-1-01】

なお、短期大学部の学生募集の停止については、すでに文部科学省に報告しており、本学ウェブサイトにおいて令和6(2024)年3月22日付で公表している。【資料2-1-02】
【資料2-1-03】

短期大学部保育科が担ってきたキリスト教保育の理念に基づく保育者養成という使命とこれまで築いてきた実績は、発展的に継承する形で西南女学院大学の幼児教育・保育分野(保健福祉学部福祉学科子ども家庭福祉コース)が受け継ぎ、保育者養成に対する社会的要請に応じていく。

表1 令和6(2024)年度までの入学定員充足率の推移(保育科)

項目	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度	令和6 (2024) 年度
入学定員(人)	100	100	100	100	100
入学者数(人)	75	48	54	31	57
入学定員充足率(倍)	0.75	0.48	0.54	0.31	0.57

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 2-1 の資料

- ・ 2-1-01 理事会議事録抄本
- ・ 2-1-02 学生募集停止の報告について（令和 6(2024)年 3 月 22 日）
- ・ 2-1-03 学生募集停止の公表について（本学ウェブサイト掲載文）